



あら、人間さん？  
珍しいですわね。こんな辺境の廃墟に。。。  
この辺りには魔物も出るんですよですし、  
一人歩きは危険ですわよ？

まあ。。。この私を討伐は？  
私に高額のお金がある？  
はあ。。。私、人間さんの恨みを買うような覚えは。。。  
まあ、無くもありませんけど。。。  
分かりました。ここはひとつ、身の程を教えてくださいませんか？



それにしてはあなた……  
そんなお粗末な防具でこの私と戦おうと……？  
怖いですわねえ無知って……。  
ま、いいでしょう。  
退屈しのぎに遊んでさしあげます。

バキッ

バキッ



えいっ♡

1104

1104

1104

あらあら♡「おはようめんとおはよう」  
**急所にクリティカルヒット**♡  
してしまいましたわね♡

どうにも無防備なように  
見えたものですから…  
つい狙い撃ちしてしまいましたわ♡

ジュジュ

おはよう  
おはよう

ジュジュ

ふふ……♡どうでもお辛そう♡♡  
地獄の苦しみ、といった様子ですねえ……♡  
殿方のこの悶絶ぶりときたら、いつ見ても笑ってしまいますわ♡  
本当にお気の毒様でした♡

でもお兄さん……  
まだ戦闘の最中ですよ？

キ

イ  
イ  
イ  
イ……

ニヤ♡

ニヤ♡

バクッ

バクッ





えいっ♡

1104

んんんんん

んんんんん



さて。。。勝負はつきましたわね。

殿方が十分な防具も身に着けずに  
私に挑もうだなんて、無謀が過ぎましたわね。

これに懲りたらもつとずつと弱い魔物だけに  
限定してお仕事を選んでくださいな。  
雑魚専のお兄さん♡

おはよう





1104

えいっ♡

ハッハッ

アッハッ

あはははは♡また跳ねた♡

何をするんだって…

敗者への追撃ですよ？♡

この私に無礼を働いておらな  
この程度で許してもらえると  
強者の責務として、見境の  
たっぷり躡けて差し上げませ  
んかね。





えいっ♡

1104%

んんん





えいっ♡えいっ♡

びびっ  
びびっ  
びびっ

びびっ

びびっ



あはっ♡でたでた(笑)  
ぴゅっぴゅっぴゅっ♡

やっぱり出ちやいましたね♡  
恥ずかしいんだ♡  
結構いらっしやるんですよね♡  
私の電撃で、はしたなくお漏らしされてしまう奇特な殿方が……♡  
激痛と屈辱で妙な興奮を覚えてしまっんでしょっか♡

キョ  
キョ



あなたもそうなのではないかと  
睨んでおりましたが、案の定♥でしたわね♥  
私くらいになると、一目見た印象でなんとなくわかってしまうんですよね？  
いじめて欲しそうな目をしている、と言いますか(笑)

魔物に指一本触れられずにおちんちんを  
いじめられちゃうなんて、とーっても屈辱的なのに…  
恥ずかしいはずなのに…それが気持ちいいんですよね？♥  
いいですよ♥  
おちんちん完全に  
ぶっ壊れるまで続けてあげますね♥

ギクッ♥  
あ♥  
ビクッ♥  
は♥



えいっ♡えいっ♡

びんびん

びんびん

びんびん

びんびん



はーびーびー  
~~~~~  
♡♡

ゴキウ

あーん♡  
あーん♡  
あーん♡

ん♡

はあ……♡なんて無様な御姿でしよう？……♡  
大量の雄汁を敵の前で撒き散らしてしまわれて……♡  
もしかして討伐なんて建前で、本当は  
美しいこの私と交尾がしたくて……♡にいらしたんですの？♡

でもおあいにくさま♡  
私、あなたみたいなのバカで弱くって情けない雄、  
絶っつ対に願ひ下げ♡なんですの♡

話してる間もピクンピクン跳ね回って……  
もう見るからおちんちん壊れちゃってますけど  
まだまだ解放してあげませんからね♡

ゼン♡  
ゼン♡  
ほ♡  
ほ♡





実を言つと私、  
 あなたみたいいな恥ずかしい人間さんで  
 噴水遊びするのが密かな趣味なんです♡  
 久しぶりのオモチャさん...  
 そんなに怯えて...もうやめて欲しいですかあ...?♡

バクッ  
 バクッ

ゼン♡

ゼン♡

おめ♡

おめ♡

おめ♡



やーめない♡  
それっ♡それっ♡

バキッ  
バキッ

バキッ  
バキッ

バキッ  
バキッ





——1時間後

んんん…さすがにもう出なくなっちゃいましたね…。  
残念です…。  
威力は調節したので多分死ぬことはないと思うんですが…。  
まあ生焼けみたいなので早く治療を受けた方が  
良いと思いますよ。

あの…白目剥いて  
泡吹いてますけど、  
…生きてますか？

バチッ

バチッ

バチッ

バチッ

ゼクッ

ゼクッ

ゼクッ



ええ、もちろん生きて返してさしあげますよ。

私こそは強者の鑑♡美しくて寛大で慈悲深い女ですの♡  
弱者相手にムキになって殺したりしませんわ。

それに…私におちんちんいじめられちゃった人間さんは  
殺さない方が後々おもしろいことになるんですよ…♡♡  
ま、その辺りは身をもって体験してくださいな♡  
それでは、お大事に♡私のオモチャさん♡

サマヲ用♡

↓ 次のページから本編です！



あら人間さん、こんばんは。  
またいらしたんですね。  
まだ私に何かご用ですか？

ニヤ♡

ニヤ♡

まあ、この前と違って、  
さあ、さあ、さあ、さあ、  
さあ、さあ、さあ、さあ、  
さあ、さあ、さあ、さあ、



ズラ

ズラ

ズラ

あらあら。。。

普通の蹴りだったんですけど。。。。  
ちよつと小突いたただけのつもりでしたが、  
まさかこんなに効くとは。。。  
もう瀕死みたいですわね。

え。。。？電撃は使っていないの？

ええ。今夜は電撃を使ってもりはありませんよ？

私、素の身体能力でもあなたごときに遅れは取りませんし。

ほの

ほの

それとも何か、電撃を使って  
欲しい事情でもあるんですか？♡

ニヤ♡

ニヤ♡

ほら、素直になりなさい♡  
魔物にも慈悲の心はあるんですよ♡  
素直になれたら、協力してあげない♡  
ありませんわ……♡



ぷっ……♡

あはははははは！♡

やっぱりあなた、  
あれ以来お射精出来なくなってしまうたんですの？  
どんなに激しくしていても、  
高級風俗店で散財しても無理だったって？  
あはははは♡  
私の期待通りに仕上がってくれましたね♡

わっ  
わっ  
わっ  
わっ  
わっ

わっ  
わっ  
わっ  
わっ  
わっ

それで再戦を装って私に電撃を食らわせて  
貰いに来た、というわけですね。

分かっていましたよ♡

私におちんちんを壊された人間さんは  
皆そうなってしまうんです(笑)♡

くさ♡

皆さん、電撃ぴゅっぴゅの興奮が

忘れられなくなってしまうんですよね♡

そんな方々をからかって、あざ笑ってバカにして…♡

ここまでが私の趣味なのですわ♡

魔物に恥ずかしい性癖植え付けられた哀れな雄犬さんたち。

あなたもそんなわんちゃんの一匹になってしまっただんですわ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

ええ、ええ♡構いませんよ♡

生物として壊れてしまった雄が、

自身を壊した張本人にお腹を見せて

すり寄ってきたんですもの♡あまりにも惨めすぎます…。(笑)

慈悲をかけてあげるのが強者の余裕というものですわ♡

私があなただのご主人様になってあげますね♡

ちっちとお脱ぎなさい♡

私のわんちゃん♡

さっ、全部ですよ♡

ププ…♡♡すっかり従順になってしまおね…♡♡

お射精できない日々が余程お辛かったのでしょうね♡

ほあ♡

ほあ♡

ほあ♡

ほあ♡

ですがそれはそれとして……  
あなたにはまず、お仕置きをしなければなりません。

はい。お仕置きです。  
たとえ幼稚な演技だったとしても、  
この私に二度も剣を向けたわけですから。  
いったん「落し前」はつけていただきますよ。

ほあ、

ほあ、

ほあ、

ほあ、

はい捕まえた♡

やん♡暴れないでくださいまし♡  
腕力の差は歴然。。。  
非力で無教養なダメわんちゃん♡  
今からご主人様が躡けてあげますからね♡

ガッ

あ♡



……もしかして、何か変なこと期待してます？  
これからお置ききされちゃうんですよ？  
それなのにあなたときたらこんな膨らませて……♡  
本当に困った子……♡

さて……何されちゃうんでしょうね？♡  
フフ……♡  
でも残念ですが……  
あなたのご期待には沿えないかも  
し・れ・ま・せ・ん……♡

セクッ♡  
セクッ♡  
セクッ♡

おあっ♡  
おあっ♡  
おあっ♡

おあっ♡  
おあっ♡  
おあっ♡





アヤ!!!

キッ

よっ  
!!  
♡

♡  
♡

.....



.....!!



お尻の穴、失礼しちゃいます♡  
フフ♡  
どんな殿方でもお尻の穴は小さくて  
可愛らしいのですよね♡

私のぶつとい爪で恥ずかしい穴  
ほじくられるの気持ちいいですか♡  
うりうり♡  
……あは♡言葉になってませんよ♡



でもあまり暴れないでくださいまし。  
今のご自分の状況が理解できませんか？  
私がちよつと指に力を込めただけで  
直腸が皮膚の下から躍り出ることになるんですよ？

あら……  
そんなに怯えちやつて……  
ちよつと脅かしすぎちやつたかしらう？  
ま、そうやって大人しくガタガタ震えていてくださいな。  
どうにか私の機嫌を損ねないように……ね♡



それではお仕置きの方、始めていきますよ♡

ここ…分かりますか？

今触っているところ…

**前立腺**…♡

殿方のマツ敗北スイッチ♡ですわ♡

殿方には一体どうしてこのようなスイッチが付いているのでしょうか…♡  
前にも弱点が露出してごめんなさい…  
理解に苦しみますわ…  
ま、賤けする側としては助かりますけど♡

おんんんんん

あーっ！

んんん

んんん

あーっ

あーっ

きっと支配されるために発達した機能なのでしょうね♡  
私のような強者には不要なものです……

自分から負けに来るようなダメわんちゃんにこのような敗北スイッチが付いているのは自然の摂理のように思えます♡

セクッ♡  
セクッ♡  
セクッ♡

セクッ……  
セクッ……



それではお仕置きを続けますよ〜？

えいっ♡

スイツチオン♡♡

クゥ

カキ

クゥ



あははははは！  
すっごい声！  
獣みたい！♡

ご主人様に前立腺ゴリゴリされるの  
嬉しいんですか〜♡  
叫んじゃうほど気持ちいいんですね〜♡  
えいつ♡えいつ♡

ゲッ  
ゲッ

ゲッ  
ゲッ

おんおんおんおん

おんおんおんおん

おんおんおんおん

おんおんおんおん

んんん♡  
おつゆが懇願するみたいに噴き出てます(笑)  
これはこれでおもしろいオモチャですが、  
やっぱりお射精は出来ないんですね。。。。

これは思ったよりも重症です。。。♡  
交尾どころか自慰もままならない  
おちんちんだなんて。。。♡  
あなたの雄としての惨めさ。。。  
察するに余りありますわ♡

おっ  
おっ

あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ

はい、よく分かりました♡  
お仕置きは「う」までです♡  
よく辛抱できましたね……♡  
とうてもおりこうさんでしたよ♡

よしよし♡「う」♡  
それでは……  
そんなおりこうさんのおんちゃんには  
ご褒美をあげませんとね……♡

セッ♡  
セッ♡  
セッ♡

「う」♡

「う」♡

「う」♡

「う」♡



ええ♡♡「褒美です……♡

あなたへの♡「褒美と言えどもう、あれしかありませんわよねえ……♡♡

ニク  
そうです……♡  
あなたの大好きな……あれ♡

セクッ♡  
セクッ♡  
セクッ♡

「おっ♡」

「おっ♡」

「おっ♡」

「おっ♡」



どうされましたあ……？♡  
そんなに青ざめて……♡

……もちるん♡  
「そのまま直接ぶっ放して差しあげます♡」

まあまあ、そう遠慮なからず……♡

やめ……♡  
やめて……♡

やめて……♡

やめて……♡

やめて……♡

やめて……♡







念願のお射精♥おめでと〜♪ギョーっま〜す♥  
感謝してくださいよー!♥  
こんな刺激、私じゃなきや絶対  
与えられませんからね〜?♥♥♥

でもまだまだ〜っ♥♥  
痺れちゃってる前立腺、  
ゴリゴリいつちやいま〜っす♥  
うりやつ♥うりやつ♥

ゴッゴッ  
ゴッゴッ  
おっおっ  
おっおっ  
おっおっ  
おっおっ  
おっおっ  
おっおっ  
おっおっ  
おっおっ



さらに電圧  
あげちゃいま〜す♡♡

グッ  
ウウウウ











ふう……♡

久しぶりに堪能しましたわ……♡  
あなたも気持ちよくぴゅっぴゅってきた  
みたいで、よかったですわね♡

ムフー♡

あら……なんだか悲しそうなお顔……  
あ！もしかして男性機能のことを気にしていますか？  
**大丈夫♡あれ嘘ですから♡**  
十分に手加減しましたので回復しますよ♡  
さっきはちよつと脅かしちゃいましたけど……  
見た目ほど重症じゃありません♡

フス……

フス……

ピク……

ピク……



つばでもつけとけば  
治るでしょ♡

へっ♡

やっ♡

とっ♡  
ん♡  
っ♡  
♡

あ♡♡♡

あら♡  
ひゃうとてびっくりにしちゃいましたか？  
それとも、嬉しさのあまり跳ねちゃいました？♡

ニャ♡

クイー…♡

ニャ♡

え？私のつばの効能？有りませんよ  
そんなもの。ただのつばです。  
単におちんちんに  
つばひっつけたかっただけです。

フフ…♡こんなこと言われて余計に  
興奮しちゃいました？♡  
本当に可愛い反応をしますねあなたは…♡

ゼン…♡  
フッ♡  
フッ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

言ったでしよう？これはご褒美だって。  
それに私は慈悲深いんです♡  
回復不能になるまで壊したりしませんよ。  
オモチャは壊れないように遊ぶのが  
私の主義ですから♡

こっしー

ぐっぐ

あらあら涙まで流して……  
そんなに怖かったですか……？  
よしよし♡いじわるしてごめんなさいね♡  
でもお仕置きの意味もあったのは事実ですからね。  
少しくらいは懲りてもらいませんと♡  
ちゃんと治療してもらえばきっと治りますよ。  
ええ多分……。おそろく……………。

それであなた。。。これからどうするおつもりですか？  
私にここまで強烈な刺激を身体に刻み込まれて。。。  
もう人間相手では絶対満足できませんよ？  
人里で一生悶々としながら生きていくおつもり？

。。。そうですわね。。。。

一生私に忠誠を誓うというのであれば、  
奴隷として飼ってあげても構いませんか？  
そうすれば、私の気が向いたときには  
また電撃ぴゅっぴゅっして遊んであげます♡

あなた、戦闘ではあんまり役に立たなそうですけど……  
まあせいぜい**奴隷兼肉壁**としてごき使つてあげます♥  
分かつてると思いますが、**私の命令には絶対服従ですよ。**

命令を守れなかったら  
今度こそ本当に……

**タマタマとおちんちん  
焼き切ります♥**

んげんっ↓

フフ♥そんなに怖がらなくても大丈夫♥  
私は従順な子には優しいですから♥  
とは言え、私の愛で方は人間さんには  
ちよつと堪えるかもしれないが……。  
まあそこは奴隷ですし♥  
なんとか我慢してくださいな♥

ああ、そうそう。

今夜のご褒美が私の全力だなんて思わないでくださいね。

——もし逃げ出そうだななんて考えたらどうなるか……♥  
……分かりますよね？♥

と言っても今更じゃなからんで  
念を押す必要もありませんけどね。

あなたはもう、私無しには  
生きていけないんですから……♡♡

